

1. 盛岡市 2. 青森市 3. 秋田市 4. 仙台市

1. ①夏 - ②商人 - ③副業 2. ①夏 - ②農家 - ③本業 3. ①冬 - ②農家 - ③副業 4. ①冬 - ②武士 - ③内職

1. 親潮 2. 対馬海流 3. リマン海流 4. 黒潮

1. 青森県 2. 熊本県 3. 長崎県 4. 宮城県

1. 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。

2. 泥炭地を客土（他の場所から土を運び入れること）によって改良し、大規模な水田による稲作が行われて

3. 大規模な機械化によって、ジャガイモや小麦、甜菜（てんさい）などを生産する畑作が中心となっている

4. 冬の寒さを活かしたビニールハウス栽培が行われ、夏に都市部へ出荷する抑制栽培が発達している。

1. 山形県 2. 岩手県 3. 宮城県 4. 福島県

1. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易であるため

2. 原材料の輸入や製品の輸出に便利
な、大型船が入る港湾が近い

3. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすい

4. 高速道路を利用したトラック輸送
など、交通の便が良い

1. 南東から吹く強い風が周辺の水田に被害を及ぼすのを防ぐ防風林の役割
2. 砂丘地の等高線を平坦にするために土壌を固定する土留めの役割
3. 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割
4. 滑走路の離着陸音が周辺の果樹園に響かないようにする防音林の役割

1. 明治時代に、西洋から輸入された木工技術をいち早く取り入れたから
2. 大正時代に、鉄道の開通によって全国へ宣伝する広報活動が成功したから
3. 戦国時代に、城郭を建築するための余った木材を再利用したから
4. 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから

1. 長野県 2. 北海道 3. 秋田県 4. 宮崎県

1. 青森県 2. 山形県 3. 秋田県 4. 福島県

1. 県（イ）と同様に、秋田県においても畜産が最大の生産額を誇り、次いで野菜、米の順に生産額が多くなっている。

2. 県（イ）は果実の生産が全くないが、秋田県はりんごを中心とした果実の生産額が畜産の生産額を常に上回っている。

3. 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。

4. 県（イ）のような多様な品目の生産は行わず、秋田県では100%すべての農地で米のみを栽培している。

1. 原子力発電 2. 水力発電 3. 風力発電 4. 地熱発電

1. 青森県 2. 岩手県 3. 宮城県 4. 福島県

答え合わせ・解説

問1	答え 2 青森市	夏に冷たく湿った北東風（ヤマセ）の影響で気象条件により霧が発生しやすい特徴を持つ都市は青森市です。秋田市は日本海側に位置し、冬に降水量（降雪）が多くなる特徴があります。
問2	答え 3 ①冬 － ②農家 － ③副業	東北地方の伝統的工芸品の多くは、豪雪地帯特有の「冬」という季節的な制約を克服するために生まれました。「農家」が耕作のできない時期に、生活の糧を得るための「副業」として加工品を作ったことが、地域特有の技術を磨き上げる契機となりました。
問3	答え 1 親潮	千島列島から流れてくるため「千島海流」とも呼ばれます。栄養分が豊富な「寒流」であり、日本の東側で暖流の黒潮とぶつかることで、世界的な漁場を形成しています。
問4	答え 4 宮城県	東北地方において約230万人という最大の人口規模を持ち、仙台市を中心に経済の拠点となっているのは宮城県です。宮城県は三陸海岸という優良な漁場を背景に、海面漁業漁獲量が全国でも上位に位置することが大きな特徴です。熊本県も漁業が盛んですが、人口規模や東北地方の拠点という文脈から、提示された統計は宮城県に該当します。
問5	答え 1 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。	根釧台地は冷涼な気候と火山灰土壌のため、稲作や一般的な畑作には不向きですが、牧草の生育には適しています。そのため、広大な土地を利用した大規模な酪農が発達しました。十勝平野で行われている大規模な畑作との違いを理解しておくことが重要です。
問6	答え 4 福島県	福島県は東北地方の南の玄関口と呼ばれ、地理的に関東地方と密接な関わりを持っています。北側は宮城県や山形県、西側は新潟県（中部地方）と接していますが、南側で茨城県、栃木県、群馬県の3県と境界を接している点が大きな特徴です。この位置関係から、首都圏との交通や経済の結びつきが非常に強い県です。
問7	答え 4 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため	高速道路の整備により、内陸部からでも空港や大都市圏へ短時間で製品を輸送できるようになったことが主な理由です。特に半導体などの軽量で高価な製品は、船ではなくトラックや飛行機で運ばれることが多いため、港湾よりも高速道路や空港へのアクセスが重視されます。選択肢にある「港湾に近い」というのは、鉄鋼業や石油化学工業などが集まる「臨海工業地帯」の立地理由です。
問8	答え 3 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割	庄内地方の海岸部は日本海からの強い季節風（北西の風）にさらされるため、砂丘の砂が舞い上がりやすい環境にあります。空港の安定的な運用のために、滑走路に砂が入り込むのを防ぐ「防砂林」として、海岸沿いに針葉樹林が整備されています。選択肢にある南東の風や水田の保護、防音といった目的ではありません。
問9	答え 4 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから	天童における将棋駒作りは、江戸時代末期の天童藩において、財政難で生活が苦しかった武士を救済するために、藩が副業として推奨したことが始まりです。将棋は兵法にも通じることから、武士の職務にもふさわしいと考えられました。これがのちに伝統産業として定着し、現在に至ります。
問10	答え 3 秋田県	秋田県は八郎潟の干拓などに代表されるように、大規模な稲作が盛んな地域です。そのため、耕地全体（田と畑の合計）に占める水田の割合が非常に高く、統計上も八十パーセントを超える顕著な数値を示しています。他の選択肢にある長野県や宮崎県などは、畑作や果樹栽培の比率がより高くなる傾向があります。
問11	答え 2 山形県	山形県は、県内を流れる最上川の中流から上流にかけて山形盆地や米沢盆地などが形成されており、これらの盆地を中心とした果樹栽培が極めて盛んです。特にさくらんぼや西洋なし（ラ・フランス）は全国トップクラスのシェアを誇り、「果物王国」とも呼ばれます。また、庄内平野を中心に稲作も盛んで、独自のブランド米を数多く輩出しています。
問12	答え 3 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。	資料にある県（イ）のデータは、米よりも畜産や野菜の生産額が多いことから、鹿児島県などの畜産が盛んな県の特徴を示しています。これに対し、秋田県は「米」の生産額が突出して多いという統計的特徴を持っており、これを比較して理解することが重要です。秋田県でも野菜や畜産は行われていますが、主役はあくまで米です。
問13	答え 4 地熱発電	発電の源となる蒸気や熱水は火山活動に由来するため、全国一様に分布しているわけではなく、火山帯が位置する九州や東北に大きく偏っているのが特徴です。二酸化炭素の排出を抑える再生可能エネルギーとして、これらの地域で重要な役割を担っています。
問14	答え 2 岩手県	東北地方の太平洋側に面した岩手県の沿岸部は、北部に「リアス海岸」として知られる三陸海岸があります。この地域は水深が深く、親潮（寒流）と黒潮（暖流）がぶつかる潮目（潮境）に近いので、世界的な漁場として知られています。隣接する宮城県や青森県と混同されやすいですが、リアス海岸の代表的な地域として岩手県を特定することが重要です。